第1号様式(第2条関係)

法定外公共物使用許可申請書

年　　月　　日

　阿賀野市長　　　　様

住所

ふりがな

申請者　氏名　　　　　　　　　　　　印

電話番号

(法人にあっては事務所の所在地、名称及び代表者の氏名)

　次のとおり、法定外公共物の使用許可を受けたいので、阿賀野市法定外公共物の取扱いに関する条例施行規則第2条の規定により、関係書類を添えて申請します。

|  |  |
| --- | --- |
| 法定外公共物の所在地 | 阿賀野市　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　番地先 |
| 法定外公共物の種類 | 1　道路　　2　水路　　3　その他(　　　　　　　　　) |
| 使用面積等 | 　 |
| 使用の目的 | 　 |
| 使用の期間 | 年　　月　　日から　　　　年　　月　　日まで |
| 工事の方法 | 　 |
| 工事期間 | 年　　月　　日から　　　　年　　月　　日まで |
| その他参考となる事項 | 　 |

　(注)法定外公共物の種類の欄は、該当する番号に○印を付け、3に該当する場合は(　)内にその種類を記入すること。

|  |
| --- |
| 法定外公共物使用許可書第　　　　　号　年　　月　　日　　上記の申請について、別記条件を付して許可します。阿賀野市長　　　　　　　　印　1　使用面積等2　使用の期間　　　　　　年　　月　　日から　　　　年　　月　　日まで3　使用料4　その他 |

　※太枠内は記入しないでください。

○申請書添付書類

|  |  |
| --- | --- |
| 1　位置図2　公図の写し3　実測平面図(縮尺1／250又は1／500)4　使用面積求積図及び積算表 | 5　利害関係人の承諾書6　機能管理者としての意見書7　現況写真 |

(備考)

　(1)　使用目的が工作物の設置である場合は、さらに、工事計画説明書、設計図、縦横断面図、構造図等必要な書類を添付すること。ただし、軽易なものは工事計画書及び工作物の大要を知ることができる説明書の添付のみで足りる。

　(2)　河川その他水流、水面及びその付近の土地の使用については、高水位及び低水位を図面に明示すること。

　(3)　実測平面図には、民間地との境界及び使用区域を明示すること。

○別記条件

　1　工事を伴う場合は、当所職員の指揮監督を受け、法定外公共物の機能に支障を及ぼさないように施行すること。

　2　工事を始める前に着手届を提出すること。

　3　工事完了後は、着手前、工事中、完了後の写真を添付して完了届を提出し、検査を受けること。

　4　使用する土地の区域境界に境界柱を設置すること。

　5　使用料は、別に発行する納入通知書により指定期限までに納入すること。

　6　使用料は、期間中であっても変更することがある。

　7　使用の権利を他人に移転しようとするときは、市長の許可を受けること。

　8　使用期間が満了し、又は使用を廃止したときは、市長に届け出て、当該法定外公共物を現状に回復し、検査を受けること。

　9　使用期間満了後引き続き使用しようとするときは、期間満了の1箇月前までに期間更新の申請をすること。

　10　法定外公共物の管理上その他公益上必要があると認めるときは、使用許可を取消し、又は許可の内容を変更することがある。

　11　他人に損害を与えた場合は、自己の責任において解決すること。

|  |
| --- |
| (付記)この許可について、不服があるときは、この許可があったことを知った日の翌日から起算して３か月以内に行政不服審査法第２条の規定により、阿賀野市長に対して異議申立てをすることができます。 |